

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 088	提案機関名 かながわ西湘農業協同組合
要望問題名 湘南ゴールドの収穫・貯蔵・販売の時期について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 翌年の着花の影響が商品の棚持ちを考慮した上での収穫・貯蔵・販売適期の判断方法の確立をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術所 ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	足柄地区事務所
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 湘南ゴールドの栽培技術の確立			
対応の内容等 収穫期と貯蔵法につきましては3月に収穫が可能で、収穫時に糖度12%以上、酸度1.7%以下を確保できることが栽培の一つ指針とさせて頂きましたが、現地での栽培地の広まりや生産量の増加に対応して収穫時期・販売時期の拡大を考慮し、上記課題の中で貯蔵管理技術の検討などについて継続して取り組んでいるところでございます。 なお、湘南ゴールドは現地普及が既に進んでおり、これまで得られた結果も含め、順次情報提供させて頂きたいと考えております。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			